

建設産業委員会

今定例会の審議結果

今定例会では補正予算3件と、陳情1件について担当課より詳細な説明と意見を求め慎重に審査しました。

その他、委員会では「地球温暖化対策に関する『地方財源を確保・充実にする仕組み』の構築を求める意見書」について議論を行い本会議に提出し、議会でして関係省庁へ意見書を提出することとしました。

三谷川の浸水対策について

平成25年度より下水道事業において行う、昭和町2丁目を中心とした雨水対策事業について、過去の浸水事例や事業計画の内容について担当課より詳細な説明がありました。

計画されている主な事業内容については、三谷川の改修・調整池の建設・増水時のバイパス水路の建設の3本柱で行うとのことでした。

委員会では、該当地域の方々が安心して生活できるための環境整備を求めると共に、新体育館整備事業・大蓮寺川改修事業との調整を行うよう求めました。

長尾山総合公園の2期事業の今後の進め方について

長尾山総合公園の交通渋滞緩和対策の状況も踏まえた現状及び2期事業の今後の進め方について説明を受けました。未供用の2期事業エリアは、里山の生態系をできるだけ活かした自然公園の森として整備を進めるため、2期事業区域の用地取得について地元と協議に入りたいとのことでした。

委員からは、2期事業のあり方、土地取得についてなど、活発な意見が出され、今後、委員会に逐次報告を行いながら事業を進めていくよう求めました。

奥越地域地場産業振興センターについて

「財団法人 奥越地域地場産業振興センター」は平成25年4月1日付けで解散となるため、今後のスケジュール・建物の活用及び事業について担当課より説明がありました。建物は、4月1日付けで勝山市が無償譲渡を受け、一部の既存事業・入居は継続。また新たに「高齢者の生きがい・健康づくりの拠点」「市民活動センターの機能移転」の2機能を持たせるとする説明がありました。

総務文教厚生委員会

今定例会の審議結果

今定例会では補正予算2件と、条例改正1件、陳情2件について担当課より詳細な説明と意見を求め慎重に審査しました。

「地方財政の充実・強化を求める意見書提出について」は採択し、議会として関係省庁に意見書を提出しました。

「平泉寺荘」について

8月29日に提出した平泉寺荘の存続に関する議会方針案をふまえて、財団から市へ譲渡を受ける地場産センターを改装し、当該施設内に平泉寺荘の機能の一部を移転する計画の説明がありました。

平泉寺荘の機能のうち、入浴休憩機能を移転し、高齢者の健康づくり、介護予防の機能を加えて整備する予定です。

また、高齢者の利用促進を図るため各地区からの交通アクセスの利便性が向上するよう配慮するとともに、事業費は有利な国の補助事業を活用する予定との説明がありました。

「市民活動センター」の機能移転について

「市民活動センター」については、老朽化により電気、空調

等設備の全面リニューアルや耐震補強工事などが必要となっております。

そのため、多額の費用をかけて大規模改修を実施するか、他の公共施設へ移転するか、両案を検討してきましたが、市から地場産センターの施設内に平成25年4月1日付で移転したいとの説明がありました。

「白山平泉寺歴史探遊館まほろば」の開館について

平成20年から5カ年計画で進めてきた総合整備事業の主要施設となる「まほろば」が10月6日にオープンし、それに伴う平泉寺白山神社の宝物館の特別公開などの関連イベントについて説明がありました。

